

宝くじ助成事業

安全で災害に強い 地域づくりのために

財団法人日本消防協会の「安全で災害に強い地域づくり推進事業」により、大越中学校消防クラブに「消防防災実践活動モデル事業」としてD・1級軽可搬消防ポンプ一式、防災テント、ヘルメット等が配備されました。

12月6日には、大越中学校で資機材配備式が行われ、富塚市長、佐藤教育長が出席しました。

配備式終了後には、田村消防署、渡辺鉄工消防用品の指導により、放水訓練を行いました。

なお、この事業は財団法人自治総合センターが安全で災害に強い地域づくりを推進するため、日本消防協会に対して宝くじ普及広報事業費を助成金として交付した財源に基づいたものです。



▲放水訓練に取り組む消防クラブの皆さん

時代に即した経営目指し 積極的な情報交換

田村市企業懇談会を開催

市内企業の異業種間連携や取引の可能性を検討する契機とするを目的に、11月25日に開催しました。

市商工会広域連携協議会、県中小企業家同友会田村地区、財団法人田村西部工業団地振興財団との共催で開催したもので、市内の企業を中心に約80人が参加しました。

講師、日本政策投資銀行地域支援グループ参事役の藻谷浩介氏の「景気停滞を食い止めるために」田村地方の企業



▲参加者に今、企業がすべきことを熱く語りかける藻谷さん

がなすべきこと」と題した講演会では「15歳から65歳までの労働人口の急激な減少が国内需要の減少を招いている」と指摘され、人口流入を導くためには「地域ブランドの構築」や「豊かな時代の消費者と感性を同じくする女性や若者の現場リーダー創設」が重要であると提示されました。

講演後、懇親会が開かれ、参加した企業間で積極的な情報交換が行われました。

石井カネヨさん、杉本千代さん、菅野フヨさんに百歳賀寿贈呈 いつまでも元気で過ごしてください



▲賀寿を受け取る石井さん

12月5日に満百歳を迎えられた石井カネヨさん（大越町下大越）。

県中保健福祉事務所の関根健康福祉部副部長から県知事賀寿と記念品、富塚市長から賀寿と祝金が贈られました。

また、市社会福祉協議会、市老人クラブ連合会、大越町老人クラブ連合会、東部老人クラブから賀寿と祝金、田子屋地区から記念品が贈られました。

百歳とは思えないほど、とてもお元気なカネヨさんのご長寿の秘訣は「畑仕事をして体を動かすこと。くよくよ考えないこと」だそうです。



▲賀寿を受け取る杉本さん

12月7日に満百歳を迎えられた杉本千代さん（特別養護老人ホームときわ荘入所中）。

県中保健福祉事務所の村田健康福祉部長から県知事賀寿と記念品、市から賀寿が贈られました。

また、市社会福祉協議会からも賀寿が贈られ、他の入所者や職員が見守るなか、千代さんは終始にこやかに受け取っていました。

千代さんのご長寿の秘訣は「できることは自分ですること。明るく前向きにストレスをためないこと」だそうです。



▲賀寿を受け取る菅野さん

12月13日に満百歳を迎えられた菅野フヨさん（船引町中山）。

県中保健福祉事務所の村田健康福祉部長から県知事賀寿と記念品、市から賀寿と祝金が贈られました。

また、市社会福祉協議会、市老人クラブ連合会、船引町老人クラブ連合会から賀寿と祝金、中山永寿会から記念品が贈られました。

食事や入浴など自立した生活を送る、フヨさんのご長寿の秘訣は「好き嫌がなく、何でもおいしく食べること」だそうです。

放牧による効率的な畜産経営



▲鈴木組合長（前列右から2番目）

船引町の美山畜産組合原支部（組合長鈴木勇治さん）が平成22年度飼料自給率向上コンクールで優秀賞を受賞し11月19日、ビッグパレットふくしまで表彰を受けました。

同支部では、平成20年から地区内の遊休農地を借り受け、放牧可能な面積を確保することで、飼料高騰対策や良質牛の育成に取り組んできました。

その結果、放牧による畜産経営の省力化と耕作放棄地の解消が図られたことが認められ、今回の受賞となりました。

有料広告掲載欄

有料広告掲載欄